

児童の「冬の服装・体育の時間の服装」について

厳寒時の児童の服装について

本校では、服装等について、安全面や健康面および集団生活上のことを考え、基本となるルールを決めています。公的な学校と私的な遊びの場との違いがあることもご理解ください。

学校では以下のように指導します。

① 冬の服装について

- ・ 紺色のズボンやスカートを着ます。シャツ・ブラウスの下には必ず下着を着ます。(スカートの丈は、膝がかくれる長さです)
- ・ シャツの首元などから、ハイネックシャツやアンダーシャツが見えないようにします。
- ・ 寒い場合は、紺のベスト、紺のスクールセーター(ライン・ワンポイント・網目などが無い無地のもの)を着用するようにします。
- ・ スカートの下に着用するものは、スパッツやタイツです。タイツの色は黒か紺です。スカートの下に体育のズボンをはくのは、衛生面を考えてしません。
- ・ ご家庭の判断で、標準服の上から防寒のためのジャンパーや長ズボン・黒のレギンス・タイツなどを着させてもいいです。(ベンチコートやレッグウォーマーは着ません)
- ・ 登下校時は、手袋・ネックウォーマーをつけてもいいです。(形・色に決まりはありません)マフラーは物に引っかかったり、車に巻き込まれたりする危険性があるため、着用しません。
- ・ フード付きの上着を着る場合は、安全上、フードをかぶらないようにします。
- ・ 靴下はハイソックスも着用できます。しかし、膝下のものに限りません。(靴下の色は、白・黒・紺・グレーなどの無地のものです)
- ・ 安全上、耳あては着用しません。

② 体育の時間の服装について(体育部より)

- ・ 基本的には「体育服・赤白帽子」で学習します。
- ・ 寒いときや体調に応じて、「体育服」の上から「フードのないトレーナー・ファスナーのない長ズボン」を着て学習してもいいです。運動で温まったら、できるだけ脱ぐようにします。
- ・ 長そでの下着(アンダーシャツ等)やレギンス・タイツ等は、体育の時間は着ません。
- ・ スクールセーターやベストは、体育の時間は着用しません。

③ その他

- ・ カイロは記名をし、登下校時のみ使用し、校内では人前には出さないようにします。
- ・ ベストやセーターだけでなく、手袋や上着などにも必ず名前を書いているか確認してください。(例年、名前の無い落とし物が多いです。)
- ・ 防寒とともに、派手にならず安全面に配慮した望ましい服装になるように、ご配慮をお願いします。